



キーワード

非行 犯罪 犯罪少年 触法少年 虞犯少年 少年法
更生保護 家庭裁判所 少年審判 少年刑法犯 少年院

📌 関連する授業

「更生保護」「子ども福祉論」「法学」「子どもの権利」
「子ども教育心理学」「学校カウンセリング」

》》》 入門的な情報源 《《《

そもそも「少年犯罪（非行）」「少年法」とはということなのか、おさえておきましょう。

【図書館で所蔵している資料の一例】

資料情報	請求記号	配架場所
『社会福祉用語辞典』 ミネルヴァ書房 2013	R369.033/Y	分館
『現代用語の基礎知識』 自由国民社 2016 「ニュースのおさらい」のコーナーに「加害者の手記出版」があります。	R813.7/G	本館
『法学教室』 423 (2015年12月号) 特集記事「少年法の現在 少年を区別する意味を知る」	雑誌	本館 雑誌

「聞蔵ビジュアルⅡ」の「知恵蔵」も利用できます。(インターネット・学内のみ)

※少年法は2014年に最終改正が行われています。図書を参考にする場合には出版年を確認しましょう。

》》》 図書を探す 《《《

まずは、学内の関連図書を探しましょう。

■テーマの書架へ行って探す

【関連分野の分類番号】

326.5	矯正・矯正教育	327.8	少年法・少年審判
367.6	少年問題	368.7	青少年犯罪・少年非行
369.75	司法福祉・更生保護		

■OPACで探す

→「書名」に“少年犯罪”“少年法”などと入れてみる。「内容細目」にチェックが入っていると、書名に“少年犯罪”等の語句がなくても件名などから見つかることがあります。

→配架場所が研究室の場合は、その先生の研究室に伺ってお願いしましょう。

【図書館で所蔵している図書の一例】

内容	資料情報	請求記号	配架場所
少年法のテキスト	『少年法入門』(第6版)澤登俊雄 有斐閣 2016 →少年法におけるスタンダードテキストです。「入門」とありますが、専門書です。	327.8/S	分館
	『ビギナーズ少年法』守山正、後藤弘子/編著 成文堂 2015	327.8/M	分館
少年法の問題点	『少年法を問い直す』黒沼克史 講談社 2000 →発行年はやや古いのですが、少年法の本質的問題点を追及しています。	B327.8/K	本館 新書
子ども観と法	『子ども観の社会学』東野充成 大学教育出版 2008 →第4章「少年法と子ども観」には改正審議における発言なども抜粋収録しています。	369.4/H	
家裁調査官の視点	『少年事件に取り組む一家裁調査官の現場から』藤原正範 岩波書店 2006	B327.8/F	本館 新書
弁護士の視点	『少年事件 心は裁判でどう扱われるか』高岡健×相川裕ほか(対談) 明石書店 2010	327.8/T	分館

社会学の視点	『関係性のなかの非行少年 更生保護施設のエスノグラフィーから』松嶋秀明 新曜社 2005	368.71/M	分館
心理学の視点	『犯罪・非行の社会学 常識をとらえなおす視座』岡邊健/編 有斐閣 2014	368.6/O	分館
少年院・児童自立支援施設	『児童自立支援施設 これまでとこれから』小林英義、小木曾宏/編著 生活書院 2009	327.85/K	分館
	『少年院を出たあとで 更生できる人、できない人の違い』矢部武 現代人文社 2009	327.85/Y	分館
少年犯罪少年法を語る	『「家裁の人」から君への遺言 佐世保高一同級生殺害事件と少年法』毛利甚八 講談社 2015	327.8/M	分館
	『少年の「罪と罰」論』宮崎哲弥、藤井誠二 春秋社 2001	327.8/M	本館

本学にはない図書も探してみましょう。

- NDL-OPAC 国立国会図書館の蔵書目録です。国内で刊行されたほとんどの図書が検索できます。
- Webcat-Plus 「連想検索」で図書を検索できます。また、所蔵している図書館も表示されます。
- CiNii Books 「大学図書館の本をさがす」のところから日本の大学図書館の蔵書から検索でき、所蔵館が表示されます。
- 新書マップ 入手しやすく入門的資料になりやすい新書を、テーマに基づいて探すことができます。連想検索機能があり、キーワードなどから瞬時に関連図が作成されます。

>>> 雑誌・雑誌記事を探す <<<

テーマに関連した研究を進める上で、論文や雑誌記事は欠かせません。出版されるまでの時間が短いのでタイムリーな話題が掲載されています。

■実際の雑誌から関連記事を探す

【図書館で所蔵している雑誌】

資料情報	所蔵年	配架場所	Web 目次
『法学教室』有斐閣/月刊	2002-現在	本館	○1999-
『法学セミナー』日本評論社/月刊	2002-現在	本館	○過去2年間
『更生保護』日本更生保護協会/月刊	2006-現在	分館	○過去2年間

→各号の目次をコピーしてまとめてあります。バックナンバーを探すのに便利です。

《上記以外の雑誌で特集記事に「少年犯罪」「少年法」が取り上げられたものの例》

雑誌名	特集記事	巻号、発行年	配架場所
『世界の児童と母性』	「少年法改正と子どもの未来」	67, 2009	本館
『福祉のひろば』	「少年更生と福祉」	520, 2013	分館
『そだちの科学』	「非行・犯罪とそだち」	23, 2014	本館
『児童心理』	「子ども非行の現場」	68(9 増刊), 2014	本館
『子どもの虐待とネグレクト』	「子ども虐待と非行・犯罪」	8(3), 2006	分館

■雑誌記事や論文を探す

- CiNii 国内の学術雑誌・一般雑誌の論文や記事を検索できます。
→「少年犯罪」と入れて検索すると、次のような論文が表示されます。(一例)

新聞報道における「少年犯罪」の語られ方の変化
 崎山右京 龍谷大学大学院研究紀要. 社会学・社会福祉学 20, 1-21, 2013

CiNii 外部リンク 機関リポジトリ

このように、「CiNii-PDF」「機関リポジトリ」「CiNii-Link1」というマークがついていれば、全文を読むことができます。(有料のため見られないという例外もあります)
「CiNii-PDF 定額アクセス可能」の場合は、学内であれば、閲覧が可能です。

*上記のようなマークが無い場合～論文詳細画面の [CiNii Books](#) のアイコンをクリックすると所蔵館が表示され、本学にある場合は「名寄市立大学図書館」が一番上にきます。その際、所蔵範囲を確認しましょう。

>>> 新聞記事を探す <<<

最新のニュースや動向などは、新聞が重要です。読むことができる一般紙・専門誌は次のとおりです。

●原紙

資料情報	種類	所蔵範囲	配架場所
朝日新聞	一般紙	過去3カ月程度	本館
毎日新聞	一般紙	過去3カ月程度	本館
北海道新聞	一般紙(地方紙)	過去1年程度	本館
読売新聞	一般紙	過去1年程度	分館
産経新聞	一般紙	過去3カ月程度	分館
福祉新聞	専門紙	2007.4-現在	分館

*朝日新聞については、縮刷版の所蔵もあります。
(1948.1-2004.12 は分館書庫、2005.1-2011.3 は本館)

*分館には「少年法」に関連した記事ファールがあります。

●新聞データベース

「聞蔵ビジュアルⅡ」(学内のみ)～キーワード・日付などから検索できます。

→「少年法」と入れて検索すると、次のような記事が見つかります。(一例)

少年法適用年齢、引き下げに賛否 法務省勉強会
2015年11月3日 朝刊 4 総合

>>> 専門的な情報源・統計 <<<

更に深くテーマを掘り下げるには、白書や統計・法令などの情報源が役立ちます。

【図書館で所蔵している資料の一例】

資料情報	請求記号	配架場所
『子ども・若者白書』内閣府 毎年発行 → 「非行・問題行動」の項目があります。内閣府のHPからも見ることができます。 《白書》 http://www8.cao.go.jp/youth/suisin/hakusho.html	R367.6/K	本館
『子ども資料年鑑』日本子ども家庭総合研究所 毎年発行 → 「行動問題を持つ子ども」の項目に少年院新収容者数などの統計があります。 《統計》	R367.6/N	本館
『犯罪白書』法務省 毎年発行 → 犯罪情勢や犯罪者処遇などの報告が載っています。法務省のHPからも見ることができます。 《白書》 http://www.moj.go.jp/housouken/houso_hakusho2.html	R326.3/H	本館
『戦前 感化・教護実践史』佐々木光郎、藤原正範 春風社 2000 → 少年教護院の歴史と実践を取材しています。《歴史資料》	327.85/S	分館

>>> Web サイト <<<

関連サイトには次のようなものがあります。

●裁判所 <http://www.courts.go.jp/>

→少年事件についての手続・制度などの解説や Q&A があります。

(裁判所トップページ > 裁判手続の案内 > 少年事件)

●法務省 <http://www.moj.go.jp/>

→『犯罪白書』や「少年矯正統計」などを公開しています。

●検察庁 <http://www.kensatsu.go.jp/top.shtml>

→「犯罪被害者の方々へ」のページで少年審判に関連する被害者支援についての説明があります。

●警察庁 <https://www.npa.go.jp/>

→少年非行情勢などの統計を公開しています。また、各都道府県の警察本部からも犯罪統計などが公開されています。

●日本弁護士連合会 <http://www.nichibenren.or.jp/>

→少年法に関するパンフレットが公開されています。

(HOME > 日弁連/弁護士について > 出版物のご案内 > パンフレット等)

●矯正図書館 <http://www.jca-library.jp/>

→犯罪者・非行少年の処遇や犯罪の予防に関わる分野を中心にした、刑事政策・矯正の専門図書館です。文献情報が提供されており、全文公開されているものも多数あります。

●更生保護ネットワーク <http://www.kouseihogo-net.jp/>

→犯罪・非行からの立ち直りを支援する「日本更生保護協会」「全国保護司連盟」等の合同サイトです。

図書館にない資料を入手するには

■直接利用

所蔵している図書館を調べ (CiNii Books など) 直接出向いて閲覧することができます。

★北海道地区大学図書館相互利用サービス…学生証を提示し、利用登録手続きをすると、閲覧や館外貸出が可能です。(道内 39 大学 47 館)

★その他の大学図書館…おおむね、学生証の提示で閲覧が可能ですが、各大学図書館のホームページで確認してから訪問しましょう。

*「紹介状」が必要な場合は発行しますので、カウンターで申し込んでください。

★国立国会図書館…満 18 歳以上であれば誰でも利用できます。

★北海道立図書館…北海道内に居住している方・帰省先などがある方は誰でも利用できます。

■複写取り寄せ・現物貸借

他大学・国立国会図書館・道立図書館から、資料の複写物・図書現物を取り寄せることができます。申込用紙に記入の上、申し込んでください。

*国立国会図書館から借りた場合は、館内閲覧のみです。ご注意ください。

国内で所蔵館がない場合でも、英国図書館にあれば、取り寄せることができます。

■リクエスト

要望があれば、購入します。リクエストカードに記入して申し込んでください。

*絶版などの理由で購入できない場合もあります。